

取付説明書 (施工者様用)

このたびは、「手摺用可動式物干金物」をご採用いただき、ありがとうございます。施工前にこの取付説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。本取付説明書・取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。

警告

この表示は、誤ると「死亡又は重傷を負う可能性が想定される」内容です。

- 物干掛けとしての商品です。物干掛け以外の用途には使用しないでください。
- ベランダ・バルコニーの手摺の外側には、絶対に取付けないでください。
- ベランダ・バルコニーに取付ける場合、非常口・避難ハッチ・換気口等の妨げにならない場所に取付けてください。
- 高所での取付作業は、部品や工具の落下に十分注意して行ってください。
- 手摺柱の取付部の板厚が2.0mm以上の部分に取付けてください。

目安重量：30kg (1セットあたり)

注意

この表示は、誤ると「傷を負うか又は、物的障害の可能性が想定される」内容です。

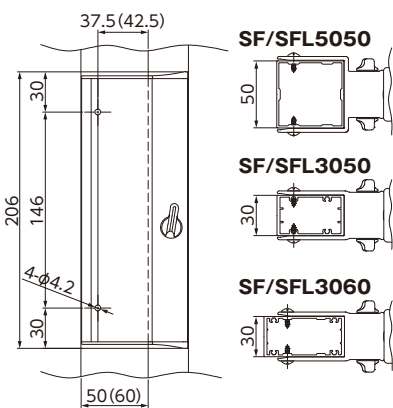
- 物干金物の取付場所や位置は、お客様と打合わせのうえ決定してください。
- 十分な強度(柱強度、取付部の肉厚)がある手摺へ取付けてください。又、強度が保持できるファスナーにて取付けてください。
- 取付けファスナー部より浸水が想定されますので、手摺等に穴を開けたら、下穴及びその周辺に防水シール剤等を充填して浸水しないようにしてください。
- 砂(土)ホコリ・コンクリート粉等が物干し金物に付着すると、上下操作の動きや音に影響を及ぼします。
- 電動ドリルを使用する場合は、必ず締付トルク調整を行ってください。インパクトドライバーの使用は厳禁です。

取付方法

手摺柱の取付部の板厚が2.0mm以上の部分に取付けてください。

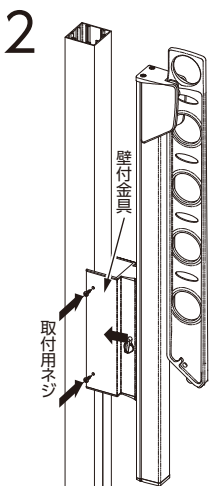
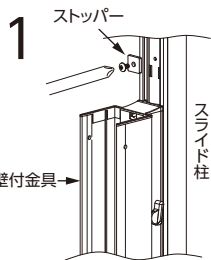
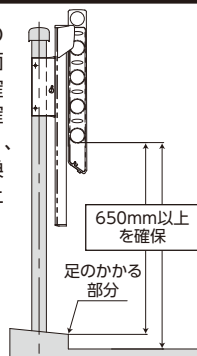
1. 足かかり寸法(650mm以上)が確保できない場合は、スライド柱背面のストッパーでスライド柱の高さを調整してください。
2. 壁付金具を手摺の取付け位置に合わせ、取付用ネジ(別途手配)にて取付けてください。
3. ガタツキがないか、アームがスムーズに動くか、確認してください。

壁付金具取付寸法



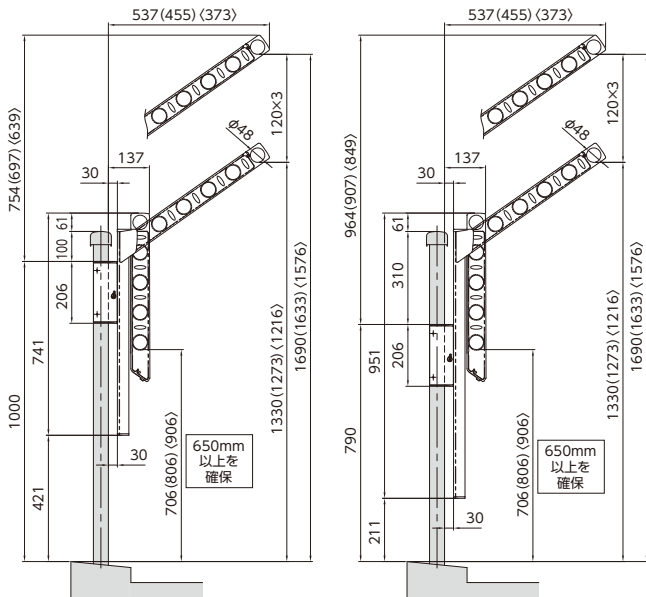
公営住宅建設基準

左図のように、足のかかる部分及び床面から650mm以上確保してください。確保できない場合は、ストッパーを組み換えて、650mm以上を確保してください。



参考取付寸法図

SF55(SF45)〈SF35〉 -5050/3050/3060 SFL55(SFL45)〈SFL35〉 -5050/3050/3060

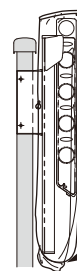


梱包内容

名称	略図	員数	仕様・材質
本体		2	アルミ押し出し材 アルミダイカスト 他
取扱・取付説明書		1	

施工カバーについて

お客様がご利用されるまで物干金物を美しく保つて頂くため、本体を梱包している袋を施工カバーとして被せて結束してください。



※テープ、紐等で必ず結束してください。

取扱説明書 (お客様用)

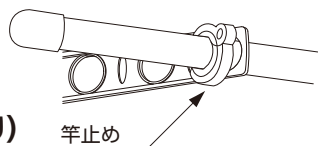
このたびは、「手摺用可動式物干金物」をお買い上げいただき、ありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みいただき、安全にご利用ください。お読みになった後は、大切に保管してください。

警告

この表示は、誤ると「死亡又は重傷を負う可能性が想定される」内容です。

- 物干掛けとしての商品です。物干掛け以外の用途には使用しないでください。
- 物干金物や物干竿にぶら下がると破損する事があります。特にお子様が遊ばないようにご注意ください。
- 物干竿の落下防止のため、竿の両端には**市販の竿止め**等を必ずご使用ください。

目安重量：30kg
(1セットあたり)



注意

この表示は、誤ると「傷を負うか又は、物的障害の可能性が想定される」内容です。

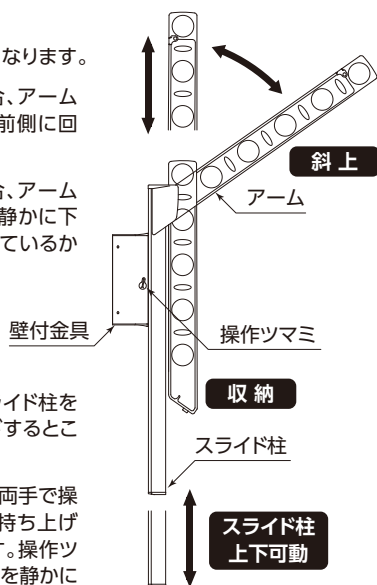
- ロープ又は紐をかけて使用すると、物干金物に横方向の荷重がかかり、破損や故障の原因になります。必ず物干竿を使用してください。
- 洗濯物以外の重量物を掛けると破損や故障の原因になります。
- 物干金物の高さを調整する時、操作方法をご理解のうえ、行ってください。無理な操作をすると、破損や故障の原因になります。操作は必ず、両手で行ってください。
- 強風時には破損や故障の原因になりますので、洗濯物を干さない。又は洗濯物を取込むようにしてください。

操作方法

■ アーム操作

アームは、斜上方向と収納の2操作になります。

- 収納状態から斜上方向にする場合、アームを上止まるまで持ち上げて、手前側に回転させます。
- 斜上方向から収納状態にする場合、アームを垂直になるまで回転させてから静かに下げます。アームがしっかり固定されているか確認してください。



■ スライド柱操作

- スライド柱を上昇させる場合、スライド柱を持ち上げてください。カチッと音がするところで柱は固定されます。
- スライド柱を下降させる場合、必ず両手で操作してください。スライド柱を少し持ち上げると、操作ツマミが壁側に動きます。操作ツマミを壁側に押したままスライド柱を静かに下げてください。

《ご注意》

スライド柱を持ち上げずに、無理にストッパーレバーを操作しないでください。ストッパー機構が破損する恐れがあります。

お手入れ方法

■ 日常にお手入れしてください。

- 軽い汚れの場合
水で濡らした雑巾か、柔らかいスポンジ等で商品全体を拭いてください。その後、乾いた雑巾で乾拭きしてください。
- ひどい汚れの場合
中性洗剤を薄めた液で汚れを落とし、洗剤が残らないように水洗いしてください。その後、乾いた雑巾で乾拭きしてください。

■ お手入れのご注意

- アルミの表面は傷つきやすいので、お手入れには雑巾やスポンジ等やわらかなものをお使いください。金属製のブラシやヘラ又は、スチールウールタワシ、目の粗い紙、紙やすり等のご使用は避けてください。
- 洗剤は中性洗剤を薄めてお使いください。酸、アルカリ性、塩素系薬品は腐食や塗装の剥がれを引き起こしますので絶対に使用しないでください。

又、中性洗剤をお使いになられた際、十分に水洗いをしてください。洗剤が残ったまま放置しますと腐食の原因になります。

■ 地域別によるお手入れ回数目安

お住まいの立地条件	お手入れ回数
臨海工業地帯	3回/年
海岸近く・工業地帯	3回/年
市街地	2回/年
田園地帯	1回/年

《注意》台風通過後は、必ず水洗いしてください。
(塩分を含んだ雨・風にさらされている可能性があります)



タカラ産業株式会社

〒577-0013
大阪府東大阪市長田中2丁目2番30号 長田エミネンスビル2F
TEL (06) 7711-3080
<https://www.takaranet.co.jp>